

令和7年度 一般会計決算

まちの家計簿

町では昨年度、集落支援、子育て支援、保健・医療・福祉、学校教育、町のにぎわい創出など、安心と活力あるまちづくりに、約44億2389万円を支出しました。

町がどのようにお金を使い、どのように生かされたのかご報告します。

一般会計

1 CHECK 一般会計歳入

令和7年度一般会計の歳入総額は、前年度と比べ約12.2%増の約46億5019万円。

前年度と比べると、

・地方交付税などの国や県に依存する財源は約11%増。その中で、国から交付される地方交付税は歳入総額の約52.9%と大きな割合を占めています。

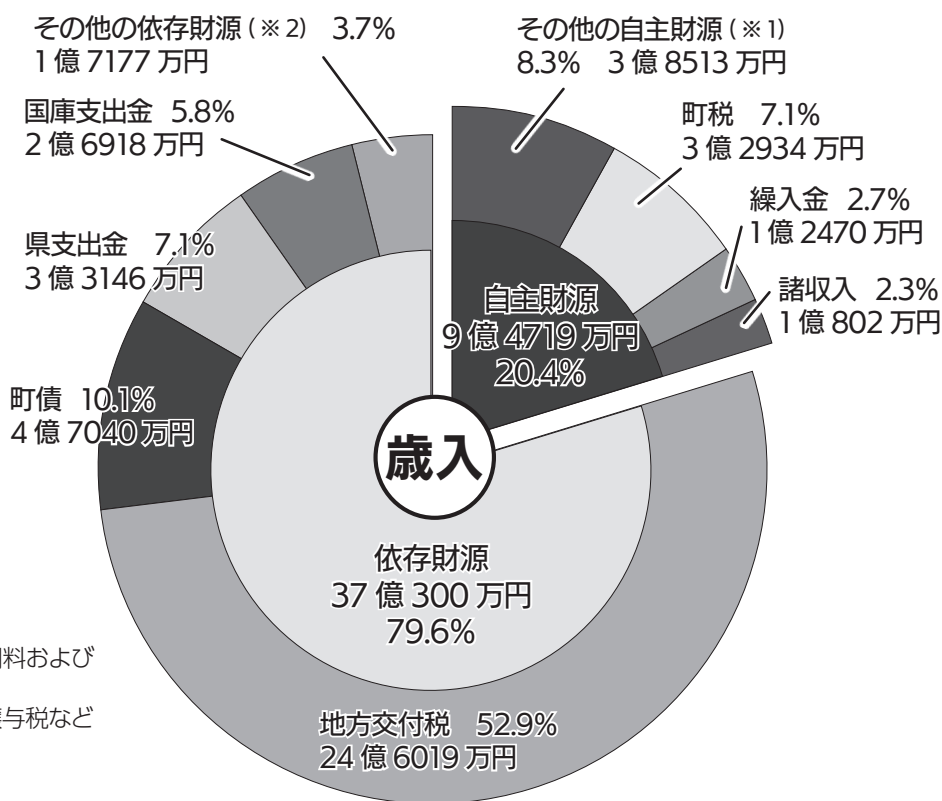
・町税などの自主財源は、約17.5%増。町税は3億2934万円（前年度比5.6%増）で、繰入金は1億2470万円（前年度比56.5%増）です。

引き続き財源の確保を図りながら、限られた予算の中で、町の特色を生かしたまちづくりに取り組んでいきます。

※1 その他の自主財源内訳…分担金および負担金、使用料および手数料、財産収入、寄附金、繰越金

※2 その他の依存財源内訳…地方消費税交付金、地方譲与税など

一般会計歳入総額 46億5019万円



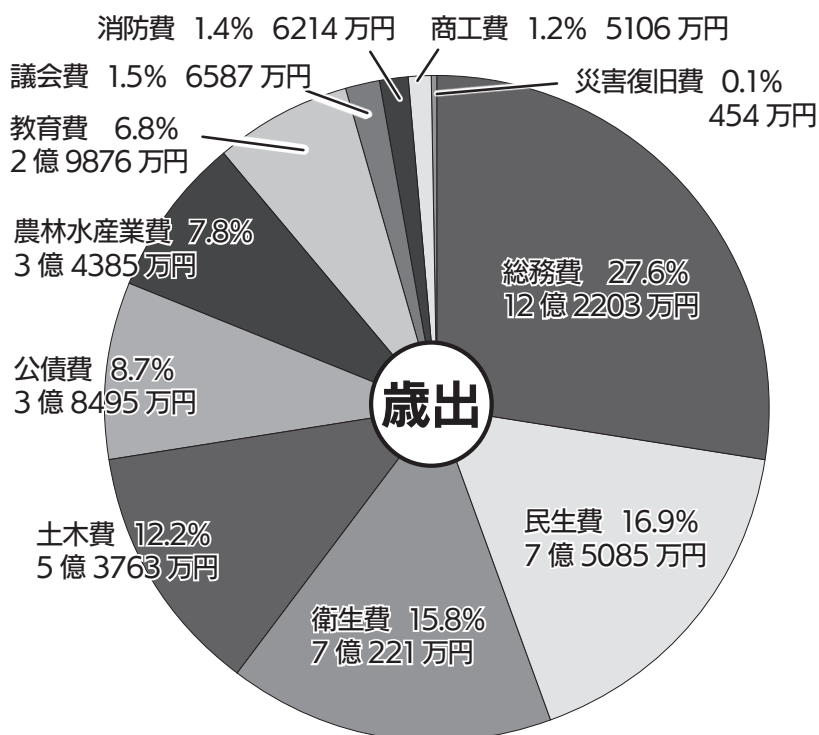
2 CHECK 一般会計歳出

令和7年度一般会計の歳出総額は、前年度と比べ約12.7%増の約44億2389万円となりました。

歳出全体に占める割合でみると、総務費が約12億2203万円（前年度比14.4%増）、民生費が7億5085万円（前年度比9.8%増）、衛生費が7億221万円（前年度比6.8%増）、土木費が5億3763万円（前年度比99.4%増）、消防費が6214万円（前年度比72.1%増）、商工費が5106万円（前年度比78.4%増）で増加。公債費（借金返済額）が3億8495万円（前年度比0.2%減）、農林水産業費が3億4385万円（前年度比2.4%減）、教育費が2億9876万円（前年度比20.3%減）、議会費が6587万円（前年度比4.5%減）で、減少しました。

引き続き財政の健全化を進めつつ、町の役割を果たしていきます。

一般会計歳出総額 44億2389万円



特別会計・事業会計

3 CHECK 特定の目的を持った会計

町には一般会計とは別にそれぞれで運営されている3つの特別会計と2つの事業会計があります。令和7年度の決算は右表のとおりです。令和7年度は一般会計から合計約2億5255万円を繰り出しています。前年と比較して約1903万円減少（7%減）しました。

会計名		決算額		歳入歳出差引額	前年度比
国民健康保険特別会計	歳入	3億1794万円	1420万円		△3.6%
	歳出	3億374万円			△5.2%
介護保険特別会計	歳入	6億165万円	3188万円		1.5%
	歳出	5億6977万円			3.3%
後期高齢者医療保険特別会計	歳入	7594万円	36万円		7.4%
	歳出	7558万円			7.2%
簡易水道事業会計	収益的	収入	8995万円	△354万円	△3.9%
		支出	9349万円		△1.4%
	資本的	収入	4544万円	△167万円	△17.5%
		支出	4711万円		△30.7%
下水道事業会計	収益的	収入	1億5072万円	147万円	△28.3%
		支出	1億4925万円		△25.8%
	資本的	収入	8264万円	△203万円	12.8%
		支出	8467万円		14.2%

財政健全化比率・まちの貯金

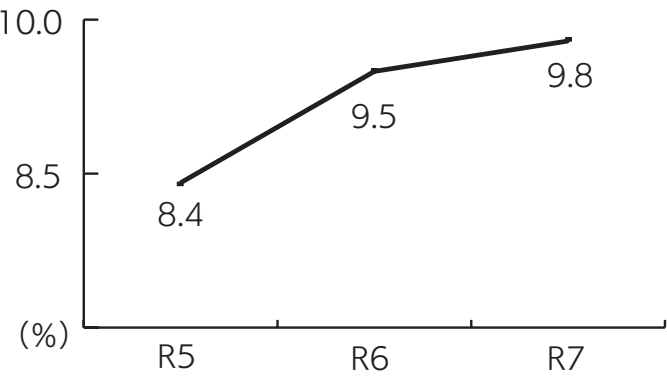
4 CHECK 家計のやりくり度をチェック！

4つの指標で自治体の財政健全化を表す「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、令和7年度の各比率を公表します。
4つの指標のうち、1つでも国が定めた基準を超えた自治体は「財政再生団体」または「健全化団体」となりますが、日野町はすべての指標で基準を下回っています。

日野町の財政4指標の数値（令和7年度決算）

	財政再生基準	早期健全化基準	日野町
実質赤字比率	20%以上	15%以上	—
連結実質赤字比率	30%以上	20%以上	—
実質公債費比率	35%以上	25%以上	9.8%
将来負担比率	—	350%以上	—

実質公債費比率の推移（過去3年）



実質赤字比率 … 財政規模に対する一般会計などの赤字の占める割合を表します。

連結実質赤字比率 … 財政規模に対する一般会計、特別会計を含めた全会計の赤字の占める割合を表します。

実質公債費比率 … 各自治体における財政負担の度合いを判断する指標。1年間の収入に対する借金返済の負担割合です。

将来負担比率 … 各自治体が将来負担すべき負債が、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標です。

5 CHECK いざという時の備えに

町では、目的別に財政調整基金や町営バス購入基金、観光振興基金、愛と元気の日野町ふるさと基金（ふるさと納税）など、毎年基金を積み立てています。その額は、令和7年度決算で38億円を超えました。
しかし、老朽化した公共施設の修繕や改修、そしていつ災害などに見舞われるかわかりません。町の公共施設の長寿命化を図る町公共施設等長寿命化計画や財政推計をもとに、今後も長期的な計画に基づき基金を積み立てながら、効果的な基金の活用を図ります。



まちの基金（貯金）残高（過去3年）

